

## 第2回鉄道ネットワークワーキングチーム 議事概要

1 日 時 平成28年12月19日（月）9時30分～11時40分

2 場 所 北海道庁本庁舎 3階知事会議室

### 3 出席者

区分	職	氏名
学 識	北海道大学大学院工学研究院准教授	岸 邦宏(座長)
	北海道大学 副学長	吉見 宏
J R	北海道旅客鉄道(株)常務取締役総合企画本部長	小山 俊幸
自治体	北海道市長会長（伊達市長）	菊谷 秀吉
	北海道町村会長（白糠町長）	棚野 孝夫
参 与	北海道運輸局長	石崎 仁志
	日本貨物鉄道(株)取締役兼執行役員	玉木 良知
道	北海道副知事	荒川 裕生
	北海道総合政策部交通企画監	渡邊 直樹

### 4 議事

- (1) 前回の議論の整理
- (2) 本道における鉄道網のあり方について
- (3) 今後の進め方

### 5 概要（主な意見等）

- 札幌市と中核都市等を結ぶ輸送は重要である。北方領土隣接地域や国境地域振興などの観点も加えて、さらに議論を深めていくべき。
- 観光における鉄道の役割は重要だが、観光需要だけで路線を維持することは困難。様々なアイデアを出しつつ、J Rと連携した取組を進めるべき。
- 物流については、今後具体的な輸送内容などについて、更に分析していく必要がある。
- 厳しい利用状況にある地方の生活交通路線については、今後、地域とJ R北海道が十分な意思疎通を図りつつ、協議を行っていく必要がある。

### 6 その他

- 本日の意見等を基に論点を整理し、第3回WTにおいては、「鉄道網の形成に向けた課題と対応方策」について意見交換を行う予定。（「鉄道網のあり方」についても継続協議）